



## 大井川を「死んだ川」にしないために

### 大井川の清流を守る研究協議会が大井川の現状視察会を開催

流域の住民に多くの恵みを与えてくれる、母なる川「大井川」。しかし、この大井川には32のダム、15の発電所があり、近年では流水不足による上流の土砂堆積、下流での河床低下など、多くの問題を抱えています。

このたび大井川の現状を知ってもらうため、10月16～17日と26～27日の2回に分け、大井川中上流域の現状視察会が開催されました。

(対象：御前崎市・牧之原市・島田市・吉田町・川根町・川根本町)

講師として招いた山田経営管理研究所の山田都さんから大井川について、東海フォレスト顧問の内海登さんから南アルプスについての説明を受けながら、一行は川根町家山を出発し、境川ダム、塩郷堰堤、大井川ダム、井川ダムなどを視察、2日目には田代ダム、長島ダムなどを視察しました。参加者からは「上流にはこんなに水があるのに…」「魚釣りもできない川にしたくない」などの声が聞かれ、どの参加者も大井川の抱える問題について、改めて考えている様子でした。

2回目の視察の様子 参加者25人(写真は境川ダム) ちなみに、堤の高さが15m以上をダム、それ以下を堰堤と呼ぶのだそうです



## 祭りだ 祭りだ 千頭の祭りだ 仮装と花火と演芸だ！

### 千頭敬満大井神社の4年に1度の大祭が行われました

1ヵ月以上かけて、地区の住民の手で作り上げられた、ちびまる子ちゃんやマンモスなどの大きな飾りたち。千頭敬満大井神社の、4年に1度行われる大祭のために作られた「山車」たちです。

10月21日、千頭敬満大井神社の祭典が盛大に行われました。昼間は、各地区の山車を引いての仮装行列が行われ、多くの人でにぎわいを見せ、夜は千頭駅前親水公園での祭典が華々しく行われました。

特設ステージでは、赤石太鼓の披露を始め、キッズ・ソーラン(どっこい・キッズ)や全国ご町内音頭(銭太鼓和楽会)や七福神(女性の会千頭東支部)など、数々の楽しい演目が繰り広げられ、大勢の人で埋まった親水公園は、拍手と歓声が沸き起こっていました。

また、200発以上の打ち上げ花火や手筒花火が披露され、来場者は、夜空を彩る大輪の花を心ゆくまで楽しんでいました。



大きな大きな山車たち 力作です！(右下の人と比べてください)



ステージでの楽しい演芸「七福神」

## ねんりんピック静岡 県代表としての誇りを胸に

### 静岡代表チームとして参加した3選手が大健闘

10月28日～30日の3日間、静岡市北部体育館で行われた第19回ねんりんピック静岡2006の弓道交流大会に、久野和江さん(上長尾)と高木勝則さん(高郷)が静岡Aチームとして、中村進さん(梅高)が静岡Bチームとして出場しました。

結果、静岡Aチームが見事3位入賞という優秀な成績を収めました。おめでとうございます。中村さんが参加した静岡Bチームも予選を順調に突破し、上位16チームで争われる決勝トーナメントに進出、1回戦で敗れたものの健闘を見せました。選手のみなさんお疲れさまでした。

大会は、1チーム5人の団体戦で、競技は28メートル先にある直径36センチの的に何本当てたかを競う「近的競技」で行われました。

ねんりんピックは来年茨城県に会場を移し、再び熱戦が繰り広げられます。

3位に入賞した静岡Aチーム 写真左端…高木勝則さん、左から2番目…久野和江さん



ねんりんピック静岡2006 第19回 全国健康福祉祭しずおか大会 JN0324